



裏磐梯だより

No.94

2019 年 1 月



▲中瀬沼展望台から望む結氷した中瀬沼と磐梯山

しっかりと雪が積もり、色の少ない静かな季節がやってきました。

さて、写真は磐梯山の噴火でできた、流れ山の上にある中瀬沼展望台からみた中瀬沼の様子です。これから
の季節は中瀬沼の上に雪が積もり、一見すると雪原のようにみえます。そんな中瀬沼は、桧原湖の東側に位置
しており、桧原湖から小野川湖に流れる水路の途中に広がっています。裏磐梯には明治の磐梯山の噴火によ
ってできた湖沼が約 300 以上ありますが、中瀬沼もその 1 つです。中瀬沼展望台からは、1 年を通して磐梯山
の爆裂火口壁と中瀬沼の入り組んだ地形など、自然が作り上げた美しい景色を楽しむことができます。

色の少ない冬ですが、裏磐梯の歴史を感じることができる中瀬沼展望台から景色を楽しんでみてはいかがでしょうか。

昆虫は基本的に春から秋にかけて活動するため、冬の間はなかなか昆虫をみることはできません。しかし、冬だからといって、昆虫が死んでしまったわけではありません。私たち人間からみえないところで、しっかりと生きているのです。

木の中はまるでマンション！？

昆虫は、種類によって冬を越す場所が違います。しかし、朽木の中ではいろいろな種類の昆虫たちが冬越ししています。どんな昆虫が朽木の中にいるのでしょうか。

コクワガタ



幼虫も成虫も朽木の中で冬を越します。広葉樹の朽木によく入っており、針葉樹の朽木に入ることはほぼありません。

オサムシの仲間



飛べない（カタビロオサムシ以外）甲虫です。死んだ動物の肉や死んだ虫、落下した果実などを食べる、森のお掃除屋さんです。

マイマイカブリ



裏磐梯に生息しているのは、マイマイカブリ東北地方南部亜種のコアオマイマイカブリです。カタツムリの殻に頭を突っこんで食べる姿が、「マイマイ（カタツムリ）をかぶっている」ように見えるので、この名がつけられました。



朽木と言ってもいろいろな朽木があります。何の木の朽木なのか、どれくらい乾燥しているのか、どこにあるのか、どれくらいの硬さか。昆虫によって好みがあるかもしれませんね。

スズメバチの仲間



基本的に女王蜂のみが冬を越します。しかし、スズメバチネジレバネという寄生昆虫に寄生されると、働き蜂やオス蜂でも冬を越すようになります。

みえないけど・・・

私たちの目にみえていないだけで、昆虫たちは冬を乗り切るため、必死に生きています。普段は気にも留めない、みえない朽木の中の世界を想像しながら森を歩いてみませんか？



凍る沼と凍らない沼

冬の五色沼自然探勝路を歩いていると凍る沼、凍らない沼（凍りにくい沼）がみられます。五色沼湖沼群の沼の多くは、磐梯山火口付近にある銅沼に端を発する地下水を水源として一つに連なっています。また、それぞれの沼で水の性質が違い強酸性から中性まで様々です。

凍りやすい沼は、桧原湖の水や地下水の混入により凍りやすく、また、凍りにくい沼は磐梯山由来の鉱物成分により氷点が低くなったり、湧水などにより水温が高くなったりすることから凍りにくいと言われています。

その年の天候などにもよりますが、五色沼湖沼群のなかで凍る沼、凍りにくい沼をまとめてみました。

凍りにくい沼・・・赤沼、みどろ沼、竜沼、るり沼

凍りやすい沼・・・柳沼、弁天沼

部分的に凍る沼・・・毘沙門沼、青沼

スノートレッキングのシーズンが到来しました。スノーシューを履いて凍る、凍らない五色沼湖沼群のそれぞれの沼の姿を楽しんでみませんか。



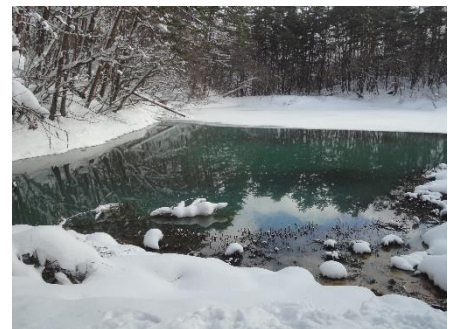
▲冬でも凍らない赤沼



▲凍った弁天沼



▲凍らない毘沙門沼の東側



▲半分凍った青沼



とっておき！自然発見メモ

自然解説員が自然のなかでみつけたとっておきの情報をおすそわけします！

12月16日



クモガタガガンボの仲間

研究が進んでいないため正確な種類数、生活史などほとんどが謎の昆虫です。雪の上をクモのように歩いていました。

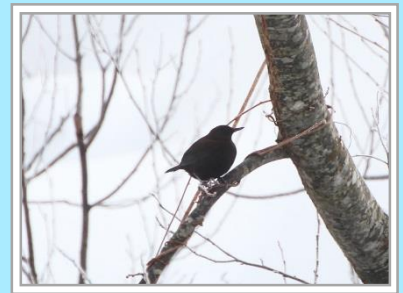
12月21日



ネジキの冬芽

コクサギ、ザイフリボクとともに、「三大美芽」と言われています。枝も冬芽も赤色できれいです。

1月16日



カワガラス

名前にカラスとついていますが、おなじみのカラスの仲間ではありません。同じ場所を行ったり来たりしていました。

イベント＆お知らせ

● わくわく散歩

スタッフがビジターセンター周辺をご案内します。スノーシューでの散策も楽しめます。

受付時間：随時

所要時間：30 分程度

参加費：100 円

スノーシューレンタル代：500 円

長靴レンタル代：200 円

定 員：約 10 名



● レンタルできます

長靴、スノーシュー、傘のレンタルをしています。

※詳しくはお問い合わせください。



● スライドトーク

磐梯山の噴火や五色沼の水の不思議などについて、スタッフがスライドを映しながらお話します。

開始時間：土日祝日の 11：30～

所要時間：20 分程度

参加費：無料



● ビデオ上映

裏磐梯の季節ごとの紹介のビデオを上映いたします。スタッフにお気軽にお声掛けください。

受付時間：随時

所要時間：約 20 分

参加費：無料



カラ類をみわけよう！

冬の展示にシジュウカラなどのカラ類をみわける展示が登場しています。また、展示をみて、カラ類と混群を作る仲間たちのスタンプ帳をつくるコーナーも登場しました。それぞれの鳥の特徴をつかみながら、スタンプ帳を完成させ、カラ類をみわけられるようになろう！



▲カラ類と混群をつくる仲間の紹介



▲スタンプ帳

《編集・発行》裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会 2019/1/24 ※裏磐梯だよりの営利目的での使用をお断りします。

* 定期購読のお知らせ *

ご住所とお名前を明記の上、82 円切手 6 枚（奇数月発行 1 年間分）を同封し裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093

開館時間 9：00～16：00 入館無料 休館日 火曜日

TEL 0241-32-2850 FAX 0241-32-2851

ホームページ <http://www.urabandai-vc.jp>